

◆全リン（T-P）

水中のすべてのリン酸化合物を、強酸あるいは酸化剤によってオルトリン酸態リンに分解して定量したものです。

富栄養化の指標として重要な項目です。富栄養化の目安としては、全リン（T-P）で0.02mg/L程度とされています。リンが低濃度の場合、栄養塩類が少ないため、良好な水質を維持しますが、高濃度の場合は、栄養塩類が増え藻類が大量に発生し、酸素を消費するため、水中の酸素が欠乏し魚類の酸欠等を引き起こします。

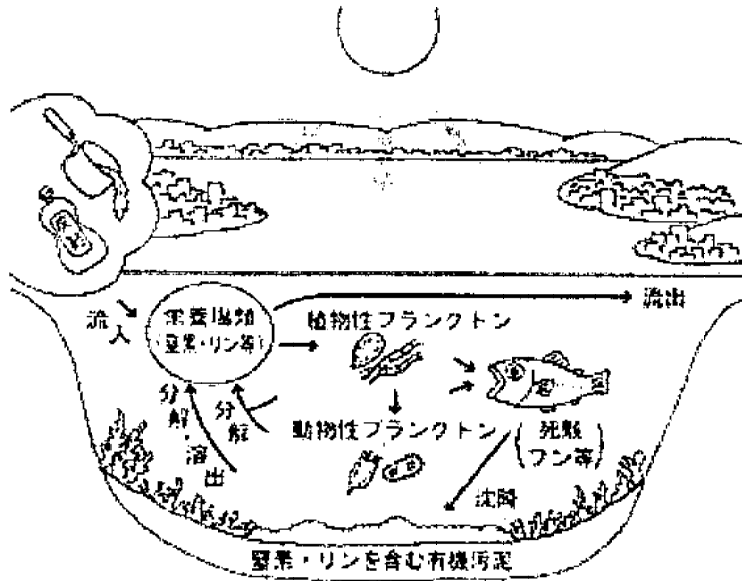
◆貯留

ダムや遊水地などの施設に水を貯めることを貯留と言います。洪水時などにダムに水を貯める場合や遊水地に水を貯める場合などに使用します。

同様に、湛水も水を貯めることですが、特にダムに関して使用され、水が貯まっている状態や範囲を表現する言葉として多く使用されています。

- 例 湛水面積
- 湛水区域
- 試験湛水

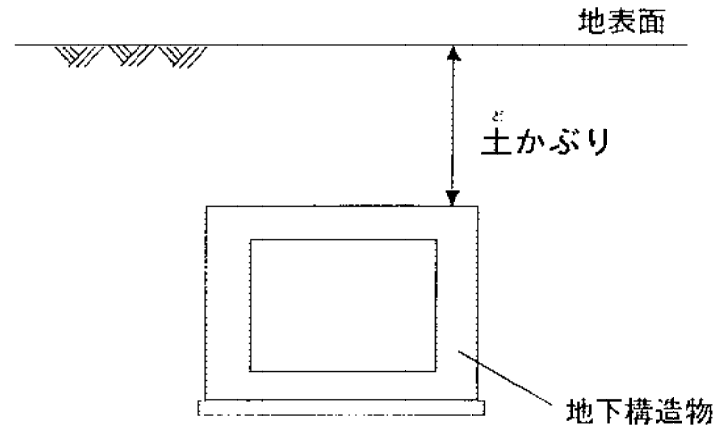
富栄養化のしくみ



(出典：京浜河川事務所ホームページ)

◆^と土かぶり

地下に存在する構造物の上面から地表面までの土砂の厚さを言います。



◆ビオトープ

「生息場所」または「すみ場」を表すドイツ語の造語「ビオ（生きもの）＋トープ（場所）」であり、特定の生物群集が生存できるような、特定の環境条件を備えた均質なある限られた地域、または多くの生物種が相互関係（食物連鎖や受粉、種の散布など）を持ちながら構成する生物群集の生息場所として機能している地域全体をいいます。英語ではハビタット(habitat)であり、多くはビオトープと同義語に扱われています。



水辺におけるビオトープの事例（ヨシ帯）

出典：技術者のための環境必携（滋賀県土木部）

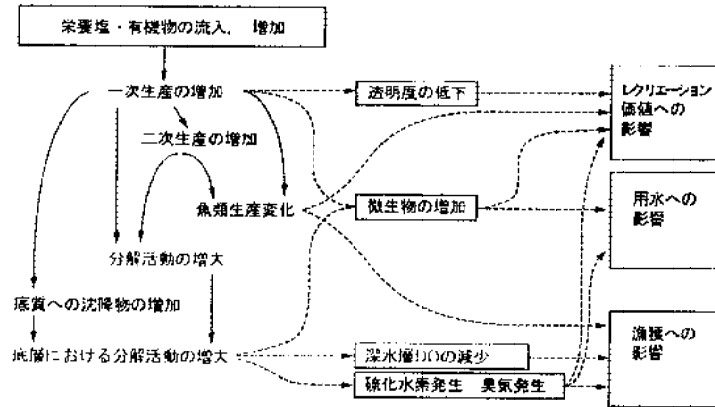
◆富栄養湖

湖沼やダム貯水池において、栄養塩類(リン、窒素など)の濃度が高くなることを富栄養化といいます。

富栄養湖とは、富栄養化した湖沼のことであり、栄養塩濃度の目安は全リンにして0.02mg/l程度、全窒素にして0.15mg/l程度※です。

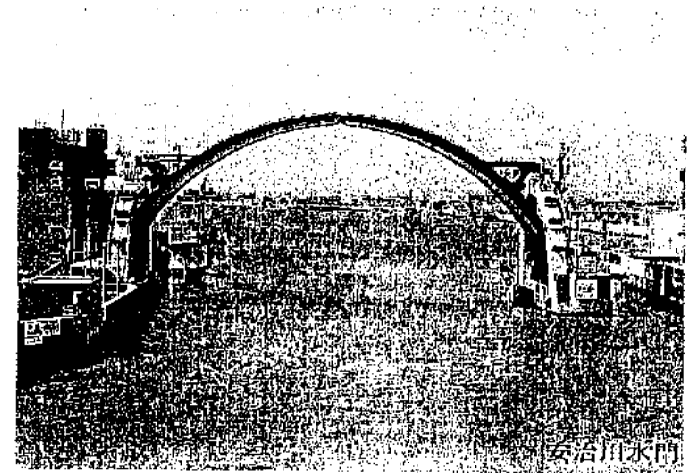
富栄養湖では、生態系の一次生産者である植物プランクトンが異常に増殖し、上水道の取水やレジャーに悪影響を与えるとともに、有機物の増大により魚類等のへい死や魚種の変化を引き起こすこととなります。

※「湖沼工学」岩佐義朗編著、山海堂



◆防潮水門

河川の中・下流部に水門を設置して高潮をせき止め、それより上流へは高潮を遡上させないようにするための構造物です。防潮水門を閉めている間、河川の水を下流に排水するために排水機場を合わせて設置しているものもあります。



防潮水門

◆流水の正常な機能の維持

本来河川が持っている機能(既得用水等の安定取水、舟運、漁業、観光、塩害防止、河口閉塞の防止、河川管理施設の保護、地下水の維持、動植物の保護、流水の清潔の維持)を正常に維持するために、渇水時においてもダム等からの流水の補給を行い、これらの機能の維持を図ります。

◆ろ過障害

植物プランクトンの中でも比較的大型の珪藻類が、浄水場のろ過設備に目詰まりをおこし、ろ過機能に障害がでることを言います。シネドラ、フラジラリア、メロシラ、アステリオネラなどが目詰まりさせる代表的なプランクトン種です。

索引

	頁
【B】	
BOD	4, 12, 13
【C】	
CATV	37
COD	2, 12, 13
【あ】	
アオコ・淡水赤潮	2, 12, 67
【い】	
異臭味障害	
一級河川	2, 3
一級水系	
【え】	
越流堤	39
【か】	
外来種・在来種	2, 13, 17, 25, 26, 49
確保流量	
霞堤	
河川管理施設	17, 28, 30, 34, 41, 42, 55, 56, 60
河川管理施設等構造令	
河川管理者	1, 7~10, 15, 17, 22, 26, 31, 35, 37, 39
河川区域・低水路・高水敷	11, 30, 48, 50, 74
河川情報ネットワーク	
河川情報表示板	35
河川整備計画	1, 8, 9, 70, 71, 75
河畔林	
仮締切	17
川表・川裏	
環境ホルモン	12
慣行水利権	45
管内空間監視用カメラ(CCTV)	62

【き】	
汽水域	13, 20, 21, 24
基本高水流量	
狭窄部	5~7, 15, 28, 29, 31, 33, 39, 69
許可工作物	15, 55, 61
魚道	12, 20
緊急用河川敷道路	18, 26, 34, 41
【け】	
計画高水流量	
【こ】	
高規格堤防	27, 32, 38
洪水調節	6
洪水調節容量	
洪水ハザードマップ	28, 36
洪水予報	37
高度処理	12
公利	
湖沼水質保全特別措置法	12
小段	
【さ】	
災害対策用車両	36
左岸・右岸	
砂州	4, 15, 49
砂礫河原	
【し】	
湿地帯	12, 13, 20, 49
指定区間外区間(大臣管理区間)	8
砂利採取規制計画	61
集中管理体制	
準用河川	
上下流バランス	
捷水路	
浸水想定区域	28, 35, 36
深層曝気設備	23

【す】	
水系	1~3, 7, 8, 11, 12, 15, 17, 24, 25, 27~29, 43
水源地域ビジョン	
水質汚濁防止法	12
水衝部	17
水制	20, 47
水防活動	28, 31, 36, 37
水防警報	37
水陸移行帯	11, 15, 19, 23~25, 48, 50

【せ】	
堰	3, 6, 11, 12, 15, 16, 20, 21, 25, 52, 55, 56, 60
瀬切れ	12, 71
瀬と滞	13, 15, 48, 49
浅層・全層曝気施設(曝気式循環施設)	
選択取水施設	23, 64, 67
全窒素	
占用	48, 53
全リン	

【そ】	
総合治水特定河川	27

【た】	
ダイオキシン	12, 16, 23, 24
たまり	4, 13, 15, 19, 20, 24, 25
湛水域	21, 24, 25

【ち】	
地域防災計画	36, 37, 42
治水強化	33
超過洪水	27
貯留	32, 33

【て】	
堤外地・堤内地	18, 26, 29
堤防	6, 11, 15, 19, 27~30, 32~34, 42, 55, 56, 59~61
堤防法線	
堤防補強	32, 38, 39, 74

点減負荷・面源負荷	12
天井川	3, 29

【と】	
土かぶり	
土砂移動の連続性	13, 17, 24, 30, 54, 63, 64, 70~72
トリハロメタン	12

【な】	
内湖	12, 13, 20, 23
内水	27~29
内水氾濫	29

【に】	
二級河川	
二線堤	

【の】	
法面	14, 17, 26, 55, 63, 64

【は】	
排水機場	30, 32, 38, 42, 55, 56, 60
曝気	23, 60, 67
破堤	6, 28, 29, 31~33, 35
氾濫原	

【ひ】	
ビオトープ	
被害ポテンシャル	6, 9, 28, 31
干潟	4, 13, 20, 24, 49
光ファイバー	36, 60
樋門	5, 42, 55, 57, 60, 61
貧酸素化現象	13, 23, 63, 67

【ふ】	
富栄養化現象	13, 63
富栄養湖	
普通河川	

目次

はじめに

河川整備計画	1
河川管理者	1
流域	2
水系	2
本川・支川・派川	2
モニタリング	2

1章 流域の概要

一級河川	3
内湖	3
アオコ・淡水赤潮	4
COD	4
外来種・在来種	5
堰	5
天井川	6
砂州	6
たまり	7
ワンド	7
干潟	8
汽水域	8
BOD	9
樋門	9
狭窄部	10

2章 現状の課題

瀬と淵	10
水陸移行帯	11
堤防	11
河川区域・低水路・高水敷	11
水資源開発施設	12
瀬切れ	12
水質汚濁防止法	13
高度処理	13
トリハロメタン	14
ダイオキシン	14
環境ホルモン	15
湖沼水質保全特別措置法	15

点源負荷・面源負荷	16
流入負荷	16
富栄養化現象	17
貧酸素化現象	17
土砂移動の連続性	18
溶存酸素	19
法面	19
超過洪水	19
高規格堤防	20
内水	21
総合治水特定河川	21
流域対策	22
破堤	22
被害ポテンシャル	23
浸水想定区域	23
洪水ハザードマップ	24
水防活動	24
無堤部	25
内水氾濫	25
堤外地・堤内地	26
排水機場	26
河川管理施設	27
緊急用河川敷道路	27
水需要	28
水制	28
占用	29
湿地帯	29
許可工作物	30

3章 河川整備の基本的な考え方

洪水調節	30
連続堤防	31
水循環系	31
流出形態	32

4章 河川整備の方針

指定区間外区間(大臣管理区間)	32
流水保全水路	33
水衝部	33
仮締切	34